

**After**

# 7月は河川愛護月間～河川事業の紹介～

問い合わせ 建設課管理係(☎35-0902)

## 河川の水位低下対策が実施されました

近年、気候変動の影響から、全国各地で水災害が激甚化・頻発化し、水害に対する不安が高まっています。国土交通省浜松河川国道事務所では、河川の水位低下対策として、平成28年度から令和5年度に、一級河川菊川および牛淵川、その他支流を含めた広範囲で河道掘削や雑木伐採などを実施しました。その結果、菊川市・掛川市の流域全体で、およそ30万m<sup>3</sup>の土砂が搬出され、河川の流下能力が大幅に確保されました。

## 河道掘削とは？

河道掘削とは、水中以外の川岸を含む範囲の土砂や砂州を撤去することで河道断面を拡幅させ、河川の流下能力を増加させる工事です。

### 施行前



### 施行後



菊川本川の河口から5.4km付近の推定では、およそ1.45mの水位低下効果が図られました。

**Before**



一級河川菊川(大石地内)  
※国土交通省より資料提供

## 7月は「河川愛護月間」

毎年7月は「河川愛護月間」です。河川の除草や美化活動を行うことで、景観保全や災害予防にも繋がります。ぜひご協力ください。

### 県が管理する河川の美化活動の際には 「リバーフレンドシップ制度」を活用ください

リバーフレンドシップ制度では、草刈刃、混合ガソリンなどの必要な資材の貸与や支給、保険加入を支援しています。詳細は、県ホームページ（右記）をご覧いただけ、建設課管理係へ問い合わせください。



# お口と歯の健康のお話～歯ぐきの病気編～

問い合わせ 子育て応援課こども保健係(プラザけやき内☎37-1136)

## 歯ぐきの状態に悩んでいませんか？

歯ぐきの病気は、歯肉炎、歯周病などが挙げられます。歯と歯ぐきの隙間(歯周ポケット)から侵入した細菌が、歯肉に炎症を引き起こした状態を歯肉炎といい、それに加えて歯を支える骨を溶かし、歯がグラグラになってしまう状態を歯周病といいます。これら歯周病の予防には、毎日の歯みがきで歯垢を取り除くことや、歯科医院を受診して定期的な歯石除去や歯面清掃などをすることが有効です。歯科医院では、歯周病の予防や治療を行っています。

## 歯科医院でできる歯周病予防や治療

### 歯磨き指導

個々の状態に応じて、歯ブラシの選び方・持ち方・毛先の当て方・動かし方などを指導します。汚れを赤く染め出し、磨き残しをチェックすることもあります。

### 歯石除去

超音波振動する機器で、歯石を歯の表面から水で洗い流しながら除去します。また、刃の付いた専用器具で、細部から搔き出すように取り除く方法もあります。

### 歯面清掃

歯科医師や歯科衛生士が専用の機器とフッ化物入り研磨剤などを使用して、全ての歯面の清掃と研磨を行い、むし歯や歯周病になりにくい環境を整えます。

歯ぐきのことが気になる場合は、歯科医院を受診しましょう



小笠掛川歯科医師会  
会員 松浦勇次さん